

# 来年4月からの値上げ計画

# 水道会計黒字なのに値上げ計画!!

高橋市長は5月30日、来年4月からの水道料金の値上げを、水道事業審議会に諮問しました。

11~14%値上げで5~6億円の負担増

田中まさき議員は6月議会の代表質問で値上げ計画について質問。「市長は今年4月から国保税と下水道料金を合わせて10億円値上げしたばかり。来年4月は消費税増税も計画されている。くらしを圧迫する水道料金の値上げはやめよ」と主張しました。

▼市が示す2つの値上げ案

値上げ	値上げ率	値上げ総額
1案	11%	5億円
2案	14%	6億3千万円

水道事業管理者は「借金返済と老朽化した水道管更新のため料金改定を諮問した」と答弁しました。

市水道事業会計は毎年黒字です。平成21年度は4億7500万円、22年度が5億1800万円、23年度は5億4600万円の黒字です。

## 水道料金値上げ反対署名にご協力を



▲市は今年12月議会で値上げ条例を提案し、来年4月実施を計画しています。「値上げされたら困る!」という市民の声を集め、多くの署名を市に提出しましょう。

田中議員は「黒字なのになぜ値上げするのか」と追及しました。市は水道事業審議会でも、みずから「資金の不足額は生じていない」と認めています。

全国高い水を県から購入 28億7000万円のムダ使い

田中議員は「市の水道は約6万人分も余裕があるのに、全国高い水を茨城県から買っている。年間約1億6300万円、15年間で28億7000万円のムダ使い。必要のない水を買うのはやめよ」と主張しました。

## 借金を低金利に借り換え

田中議員は「金利3~4%の企業債(水道事業の借金)を、0.1%に借り換えるだけで利息を4億円節約できる。借り換え実施で財源確保を」と提案しました。

## 増え続ける給水停止

水戸市は水道料金の滞納世帯に対し、一昨年度だけで2600件も給水を停止しています。田中議員は、「値上げすれば、滞納世帯が増える。命に関わる」と主張しました。

## 水道基本料金の引き下げを

田中議員は「1ヵ月10mの基本料金以下しか水を使っていない世帯が4割ある。基本料金を引き下げて負担軽減を」と主張しました。水道事業管理者は「審議会で検討する」と答弁しました。



▶再稼働方針に抗議する市民 7月12日 水戸市笠原町(日本原電茨城総合事務所前)

## 東海第2原発 再稼働やめよ

日本原子力発電(原電)が6月18日から東海第2原発の防潮堤とフィルター付ベントの工事を進め、7月11日に再稼働申請をめざす方針を表明したことに、抗議の声が広がっています。

田中議員は6月議会の代表質問で高橋市長に対し、「事故が起きれば市民全員が避難しなければならない。市長は東海第2原発の再稼働反対を表明すべきだ」と主張。



▲共産党水戸市議団は6月4日に福島県を視察。榎葉町民が住むいわき市仮設住宅を訪問し、要望を聞きました。

高橋市長は「厳しい判断をしていく」との答弁を繰り返し、再稼働反対を表明しませんでした。

## 大工町再開発 5月オープン

7階建テナントビル 1~5階空いたまま 40億円も税金補助 中庭議員が一般質問で空き室問題を追及



## J-PARC放射能もれ事故 原因究明と再発防止を



▲J-Parcの齊藤副センター長(左)に申し入れる江尻かな議員(右)と大内くみ子県議ら=5月30日、東海村

田中議員は代表質問で、5月23日に放射能もれ事故を起こしたJ-Parc C(東海村)の安全管理と再発防止策について質問しました。

事故により職員34人が被ばくし、周辺の住宅地にまで放射能が拡散しました。

高橋市長は「日本原子力研究開発機構に通報連絡体制の改善、再発防止と原因究明を速やかに実行公表するよう申し入れた」と答弁しました。



田中まさき ☎(247)3714 江尻かな ☎(243)6888 中庭次男 ☎(251)3254

## 日本共産党水戸市議団ニュース